天龍小学校だより

令和元年 12 月 26 日

No. 2

天龍小学校

水泳記録会(水泳参観日)でスタートして、先日はうっすら雪化粧。3つの季節をわたる長い2学期が今 日で終了です。保護者の皆様には、様々な面でご協力をいただきました。おかげ様で、今学期を大過なく過 ごすことができました。本当にありがとうございました。













季節感あふれる掲示や装飾で情操を育む







学びの成果が見える展示

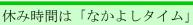






保健室前の掲示は勉強になる!







昔も今もドッジボールは楽しみ







ちょっと、いたずら?!

休み前、5冊貸出し中

二学期終業式 校長講話より(抜粋)

長い2学期がいよいよ今日で終わります。今日は、「節目」ということについてのお話をします。

「節目」とは一体何でしょう? ここに一本の竹があります。一般的に「節目」というと、竹のこの部分を「節目」といいます。竹にとってこの「節目」は大切なもので、もしもこの「節目」がないと、中が空洞の竹は簡単に裂けて折れてしまいます。でも、この「節目」があることで、強度が増し、簡単には折れない体になります。ですから竹にとって「節目」は大切なものです。

ところで「節目」は竹だけではなく、人の生活の中でも「節目」というものがあります。 では、「節目」と聞いて頭の中に思い浮かぶことはどんなことですか? (卒業などの大切 な時、結婚、正月、1年の終業式・・・) そうですね。いずれも自分が生きていく上でと ても大切な出来事や時なのですね。長い人生でいうと、結婚、成人式、卒業等がその他、 それぞれの事情によっては他にもあるかもしれません。では、1年の中にも「節目」はあ ります。(正月、終業式、卒業式、誕生日・・・)今日は2学期の終業式です。節目ですね。 さっき、2学期を振り返って発表してくれた友だちがいましたが、今日のこの終業式は大 切な「節目」ですね。なぜ、今日の「節目」が大切なのでしょうか? それは、今までの 自分を振り返って、ここのところが少し頑張りが足りなかったかな。とか、もうちょっと 頑張れるといいなあ。とかいうことを思い浮かべ、次はそれを頑張ろう。挑戦しよう。と めあてを持てるから大事なのです。もちろんその思いを忘れないようにして努力すること は大事です。そうすると、今までの自分よりちょっと成長した自分になることができる。 だから「節目」は大事であり、その節目の時を上手に過ごせる人は、節目ごとに心が成長 し逞しく、賢い生き方ができる人になっていきます。みなさんのお父さんやお母さん、学 校の先生たちは、みなさんにそんな人になっていってもらいたいと強く思っています。新 年、3学期は今の自分より、ちょっと成長した自分になれるよう、この「節目」の時を上 手に過ごしましょう。

天ピカ☆看板完成!

2学期に入り、6年生を中心に制作に取り組んだ「天ピカ看板」(天龍村環境美化啓発看板)が完成をし12月23日に村長さん、教育長さんをお招きしての除幕式が行われました。

初代の看板は、平成13年に当時の5年生を中心に、「めざせごみ0かんばろう!」というフレーズで立てられました。そして、先日まであった2代目看板は、平成24年、地域の方々(うるとら警備隊)と子ども達が協力して立てた「ゴミ0天龍ピッカピカ!」です。そして今回の「天龍ピカピカ未来へつなげ!」は、6年生が全校に呼びかけ言葉を募集、投票によりこの言葉に決まりました。初代看板から受け継がれてきた環境美化の心をこれから先の未来へずっとつなげたい。新しい看板はそう言っているように思います。

天龍村に入るとすぐに目にするこの言葉を大切に、 ずっときれいな村にしておきたいですね。



